

シリーズ 社会福祉法人の力を地域に

～社会福祉法人の地域における公益的な取組を紹介～

社会福祉法が改正され、すべての社会福祉法人は、「地域における公益的な取組」を行うことが責務として規定されました。社会福祉法人の公益性・非営利性など、その本旨に従い、他の事業主体では困難な福祉ニーズへの対応が求められています。

「地域で安心して暮らすためのお手伝い

～ 配食サービス・除雪を通しての見守り活動」

(社福) 清祥会

取組みの概要

社会福祉法人清祥会では、ひとり暮らしや様々な理由で食事の準備が難しい高齢者に安価で栄養計算された、温かいお食事をお届けしています。また、冬場は、積雪で外出できない地域の高齢者宅前の除雪を行っています。

食事は生活の基本です。市町の助成が行う配食サービスだけではなく、せめて、1日2食、地元産の食材を使った栄養価のある温かい食事を摂っていただきたいという思いから、2013年10月から法人の事業として始めました。

食事は、季節を感じる手作りのおかずにごはんの硬さや苦手な食材にも配慮しています。昼食、夕食、計約70食、お届けは町内、近隣の市町含め5コース、土日、祝日、年末年始に関係なく、365日職員が交代でお届けしています。「食事をお持ちしました」とお声掛けし、安否の確認や服薬の声掛けなども行っています。

また、能登町は日中の独居や高齢者だけの世帯が多く、雪が降ると除雪できず外出も困難になります。そのため、理事長をはじめとする法人の職員が、近隣地域や配食サービスを行っている方の自宅前を除雪しています。



温かい食事をお届けできるように保温配食容器(左下)を使用し、カロリー記載のメッセージ入り献立表を添えています。



車に食事を乗せ配食先に向かいます。



ご近所の除雪をする職員

今後について

私たちは、配食サービスや除雪活動を通して、自分らしく安心して暮らしていくためのお手伝いをします。

献立表を見て、ご本人や、ご家族からからメッセージをいただくこともあり、「しっかりごはんを食べれて良かった」「ご家族も喜んでくれているのかなあ」と感じています。

コロナ禍において、帰省を控えるご家族もいるため、今年はいつよりも配食先が増えました。このような時だからこそ、見守り活動を含め、当法人でできることを続けたいと考えています。

今後も、この地域で暮らす高齢者や、そのご家族にも安心していただけるよう、配食サービスや見守り活動等、地域で一緒に活動する仲間が増えることを願っています。

【問い合わせ】(社福) 清祥会 TEL0768-76-2002 (代表)

◇◇◇地域における公益的な取組をシリーズで発信していきます。情報をお寄せください。◇◇◇